

令和元年度第3回庄原市小学校外国語パワーアップ研修会

令和2年1月28日（火） 庄原市立庄原小学校

新学習指導要領を踏まえた小学校外国語の指導方法等について理解を深めるとともに、外国語指導助手（ALT）等を活用した実践的な研修を行い、外国語教育に係る指導力及び英語力の向上を図ることを目的に研修会を行いました。

【研究授業】第6学年 We Can! 2 Unit 7 「My Best Memory」

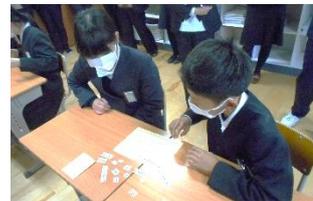
授業者 庄原市立庄原小学校 教諭 賀島 直弥, ALT Glendy Soriano

本時の目標

友達の書いた修学旅行紹介文の内容を読み合おう。

＜指導のポイント＞

- ☆修学旅行の思い出を5年生に分かりやすく伝える活動を単元ゴールとして設定し、活動に必然性をもたせる。
- ☆学校行事に関するスモールトーク（指導者同士、指導者と児童、児童同士）を行い、過去の表現などに慣れ親しませる。
- ☆ワードオーダーゲームを通して、文構造を意識させたり、英語を読むことに慣れ親しませたりする。
- ☆友達の書いた紹介文を読み、分かったことなどを共有する。イラストなどをヒントに推測して読ませる。



【事後協議・指導助言】「主体的な学び、話すこと[やり取り]から読むことにつなげる指導の充実に向けて」

【講義】「新学習指導要領の趣旨を踏まえた学習評価について」

広島県教育委員会 義務教育指導課 指導主事 住吉谷 大輔

- 担任がしっかりと英語を使った授業ができている。また、単元ゴールがしっかりと設定されているため、児童が英語を使う必然性のある活動となっている。
- 聞いたり話したりする活動を継続して指導しているため、読む活動にスムーズに取り組むことができている。また、友達の書いた文章を読む活動の工夫や英単語の書いてある絵カードを使って普段から英語を見せていく指導を継続していることが有効であった。
- 小学校段階でどこまで読む力をつけていくかを再度確認する。1語1語ではなく、文章全体として内容をとらえる指導を行っていく。そのためにイラストや絵辞書、誰が書いた文か、などをヒントに英語を読ませる工夫ができる。



【講義・演習】「話すこと[やり取り]から読むことにつなげる指導について」

「英語力向上に向けて」（英語による導入の仕方）

庄原市教育委員会 指導主事 伊澤 知弥, ALT Jesse Noe

Introducing New English (英語による導入の仕方)

- Simple Demonstration (シンプルな説明をする)
 - Conversation / Roleplay (会話場面を明確にする)
 - Visuals (カードや写真などを効果的に使用する)
- ※指導者自身が笑顔で英語を楽しむことが大切！！



【参加者の振り返りより】

- ・単元ゴールや本時の目標がしっかりと設定されているため、子供たちが意欲的に授業に取り組んでいた。
- ・サウンドテニスやスモールトーク、ワードオーダーゲームなど参考になる活動がたくさんあった。
- ・読めない英語について、前後の分かる部分やイラストから推測して読んでいる姿が参考になった。このように無理なく読ませる工夫を取り入れていきたい。
- ・文字に触れさせる際に、楽しみながら文字に親しませる活動を積極的に取り入れたい。
- ・新しい評価に向けて振り返りを充実させる必要性を理解した。視点を明確にもち、児童の成長を見取っていく。
- ・英語での説明は難しいが、どのような会話の場面なのかを設定したり、写真などを使ったりした導入を意識し、しっかりと英語を使っていきたい。